

# ワーカーの作業手順書

## 1 案件受注・内容確認

商品名、カテゴリ、LP型を確認します。案件情報を正確に把握することで、適切な作業計画を立てられます。

 画面キャプチャ挿入スペース

## 2 AI生成LP案を確認

自動生成されたテキストと画像プロンプトを確認します。全体の流れを把握してから作業に入りましょう。

 画面キャプチャ挿入スペース

## 3 セクション1から順番に作業

画像編集→テキスト編集の順に進めます。セクションを飛ばさず、一つずつ完成させていきましょう。

 画面キャプチャ挿入スペース

## 4 AIチェック→納品

最終チェック後、問題なければ納品完了です。AIチェック機能を活用して品質を確保しましょう。

 画面キャプチャ挿入スペース

### 💡 作業のポイント

- ✓ 全体の流れを把握してから作業に入る
- ✓ 画像は編集後テキストを調整する
- ✓ セクションは必ず順番通りに作業する
- ✓ 納品前に必ずAIチェックを実施する

# 画像編集について（Canva）

## 🔗 アクセス情報

公式URL:

[https://www.canva.com/ja\\_jp/](https://www.canva.com/ja_jp/)

📱 スマホアプリ版もありますが、PC版の利用を推奨します

## 👤 アカウント設定

アカウントがない場合：  
「登録」ボタンから新規登録

アカウントがある場合：  
「ログイン」ボタンからログイン  
(有償、無償どちらでも可)

## 🖼️ 画像1の編集方法

- 1 画像をアップロード  
フォルダをアップロードする
- 2 画像生成プロンプト.mdの指示を確認  
指示に従った画像を作成する
- 3 マジック消しゴムで元の商品画像を削除  
実際の画像に置き換え
- 4 テキスト挿入  
商品名や魅力的なキャッチコピーを追加

## 🔗 画像の納品方法

- 1 共有ボタンをクリック
- 2 「リンクをコピー」を選択

⚠️ 必ず編集可能なリンクを共有してください



Canva画面のスクリーンショット  
(実際の画面を挿入してください)



アップロード画面



マジック消しゴム



テキスト挿入



共有機能

# テキスト編集について（ChatGPT）

## ✎ 自然な表現への変更

AIが生成したテキストを人間らしい自然な表現に変更するポイント：

- 1 語尾のバリエーション**  
「です・ます」を連続使用しない  
例：「～ですね」「～ましょう」
- 2 疑問形の活用**  
読者への問いかけを入れる  
例：「～と思いませんか？」
- 3 感情表現の追加**  
感情を表す言葉を入れる  
例：「驚くことに」「嬉しいことに」
- 4 話し言葉の要素**  
カジュアルな表現を取り入れる  
例：「～なんです」「実は～」

## 💡 編集のコツ

- ✓ **声に出して読む**と不自然な箇所がわかる
- ✓ **接続詞**を追加して文章のつながりを良くする
- ✓ 商品の**具体的な効果・体験**を想像して書く
- ✓ 文章の**長さ**にメリハリをつける（短文と長文を混ぜる）

## 🔄 Before / After 比較例

例1：説明調から会話調へ

【AI生成文】

この商品は健康効果が高いです。毎日の摂取で体調が改善します。多くの人が効果を実感しています。



【自然な表現】

この商品、実は健康効果が高いんです！毎日摂取すると、体調がどんどん良くなっていくのを感じられますよ。もう多くの方が「あれ？調子いいかも」と実感されています。

例2：一方的説明から対話的表現へ

【AI生成文】

この成分には美肌効果があります。シワやたるみを改善します。3週間で効果が現れます。



【自然な表現】

気になるシワやたるみ、どうにかしたいと思いませんか？この成分には美肌効果があって、驚くことに3週間ほどで「あれ？肌の調子が違う！」と感られるんです。

## 💻 ChatGPT活用画面

【画面キャプチャ挿入スペース】  
ChatGPT編集画面のイメージを挿入

**ポイント** プロンプト例：「この文章をより自然で親しみやすい表現に編集してください」

**ポイント** AI編集結果はそのまま使わず、さらに手を加えて調整する